

News Release

プルデンシャル生命保険株式会社

〒100-0014 東京都千代田区永田町2-13-10 プルデンシャルタワー
http://www.prudential.co.jp



Prudential

2009年9月30日

プルデンシャル生命保険株式会社

児童養護施設「希望の家」に社内表彰賞金1万ドルを寄付 ～退所後の自立支援金に活用～

プルデンシャル生命保険株式会社（代表取締役社長兼最高経営責任者 三森 裕）は親会社であるプルデンシャル・ファイナンシャル・インク（米国ニュージャージー州ニューアーク 会長兼 CEO ジョン R. ストレンジフェルド）が創設した「坂口陽史ゴールデン・ハート・メモリアル・アワード」の2009年度の受賞者に千代田支社のエグゼクティブ・ライフプランナー西永昌人を選定し、西永が指定した児童養護施設「希望の家」（東京都葛飾区、森望園長）に同賞の賞金1万ドルを寄付しました。

西永は、2003年から「希望の家」の子どもたちに、文具券、図書券とお菓子のセットをクリスマスプレゼントとして毎年贈っています。受賞にあたり、「施設を退所した子どもたちの生活は経済的にも厳しいのが現状。彼らの生活を支援するために役立てて欲しい」と「希望の家」への賞金の寄付を決めました。

9月28日に「希望の家」で開催された贈呈式では、西永が森園長に目録を手渡しました。森園長からは「いただいた1万ドルは、退所した子どもたちの自立支援金として活用させていただきます」と御礼の挨拶がありました。



「希望の家」森園長に目録を手渡す、当社千代田支社・西永（右）

■「坂口陽史ゴールデン・ハート・メモリアル・アワード」について

プルデンシャル生命の創業者であり、米国最大級の金融サービス機関であるプルデンシャル・ファイナンシャル・インクの国際保険事業の育ての親である故坂口 陽史（さかぐちきよふみ）を偲び、2002年に創設された賞です。毎年、日本を含む世界9カ国の子会社の全営業社員の中から、最も良き手本となった営業社員を各社1名ずつ選定し、その栄誉を称えています。

以上